

ゆっくるも通信

令和6年12月23日 第12号
留萌市教育委員会
教育支援センター「ゆっくるも」

すべての子どもたちが学校に行けるように……

24・25日の両日に市内小中学校の終業式を迎え、令和6年度の2学期もようやく終わろうとしています。各校におかれましては、いじめや暴力行為、体罰等を許さない学校づくり、一人一人の児童生徒に寄り添った支援の充実を進めるなど、すべての児童生徒が豊かな学校生活を送り、安心して教育を受けられるよう、ご尽力されていることと思います。

それでも「クラスに入りづらい」子どもや「学校に行きづらい」子どもがどうしても出てきてしまいます。その子の生活環境や学校における人間関係、その子の資質・体質や性格によるもの、学校におけるトラブルなど、学校に行けなくなったりきっかけは様々です。「ゆっくるも」では、そんな子どもたちへの支援及び早期の学校復帰に向けて、この2学期も各学校と連携しながら取組を進めて参りました。お忙しい中時間を作っていただき、学校に行けない子どもたちについての情報提供や今後の支援の進め方についての協議も行わせていただきました。学校復帰が実現したものもあれば、なかなか思うように行かず、お互いに肩を落とすこともありますが、取組が後退することなく前へ向かって進めることができているのも、各校のご協力があつてのことだと考えています。

「不登校は問題行動ではない。学校に登校するという結果のみを目標とせず、子どもたちが自分の進路を主体的に考えられるようにすることを後押しすることが大切」であることを十分理解し、「ゆっくるも」での支援活動の充実を図っていくことにこれからも注力していきます。同時に、すべての子どもたちが毎日学校に通えて、豊かな学校生活を送れるようになることにもこだわって、「学校に行きづらい」子どもたちや「クラスに入りづらい」子どもたちには、「学校に行けるようになった」「教室に入れるようになった」「学校は楽しい！」と思えるようになるための取組にも尽力していきます。来年も引き続きのご支援・ご協力をお願ひいたします。



12月27日（金）～1月13日（月）の期間、

「ゆっくるも」はお休みとなります。

○「ゆっくるも」休業期間に緊急のご用件等ございましたら、下記まで
お願ひいたします。

→留萌市教育委員会 教育政策課教育推進係

<TEL 0164-42-3006>

「ゆっくるも陶芸体験学習」



11月26日（火）、「ゆっくるも陶芸体験学習」（体験活動）を実施しました。普段なかなか行えない創作活動を「ゆっくるも」の子どもたちにも経験させたいと考え、留萌市陶芸サークルの皆様にご相談したところ、快く引き受けていただきて今回実施の運びとなりました。

体験活動は留萌市中央公民館内にある実験工作室で行われました。たくさんの留萌市陶芸サークルの方々に集まつていただき、子どもたち一人一人に付いてくれて、とても丁寧なご指導をいただきました。



まず最初に、粘土の成形の仕方の説明も兼ねてコーヒーカップ作りを行いました。粘土の練り方や練った粘土の成形方法、ろくろの使い方などを教えていただいたらしました。その後は自由作品作りということで、花瓶やお皿、お茶碗など子どもたち一人一人が作りたい物を作りました。ここではたたら板の使い方や細かな飾り・部品等の付け方など、具体的なアドバイスをいただいたら、時には手助けをしていただいたらしました。子どもたちも、思い思いの作品作りが出来て、とても満足そうでした。

今回の体験学習は、これまでとは違い、講師として外部の方々にお手伝いをいただきました。子どもたちの中には、初めて会う人にとっても緊張してしまう子もいましたが、講師の方々の優しさのおかげで、どの子もとても安心して活動することが出来ていたようです。

今回作った作品はしばらく乾燥させた後、12月10日に窯入れ（素焼き）をしました。そして、来年1月14日に釉薬掛け・窯入れ（本焼き）をし、1月28日に窯出し・完成という日程となっています。どんな陶芸作品が出来るか、今からとても楽しみです！



■ 学校に行きたくても行けない子どもたちのことについて、教育支援センター「ゆっくるも」にいつでもご相談ください。

（TEL 090-9005-5338）

